

平成22年流山市教育委員会議第8回定例会会議録

- 1 日 時 平成22年8月26日(木)
開会 午前 10時30分
閉会 午後 12時00分
- 2 場 所 流山市役所庁議室
- 3 出席委員 委 員 長 松浦 尚二
委員長職務代理者 奈良 文雄
委 員 辻 孝
委 員 加藤 和代
教 育 長 鈴木 昭夫
- 4 傍聴者 なし
- 5 出席職員 学校教育部長 渡邊 哲也
学校教育部次長兼教育総務課長 石本 秀毅
学校教育課長 杉浦 明
指導課長 寺山 昭彦
生涯学習部長 海老原廣雄
生涯学習部次長兼生涯学習課長 友金 肇
公民館長 戸部 孝彰
図書・博物館次長 鈴木 忠
- 6 事務局職員 教育総務課長補佐 平川 誠治
教育総務課庶務係長 矢口 雅章
教育総務課主査 新倉 英之
- 7 議案等
議案
第39号 平成22年度教育費補正予算案について
第40号 流山市柔道場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
の制定について
第41号 平成22年度流山市立江戸川台幼稚園幼児募集要領について
第42号 流山市小中学生専門相談員の委嘱について

報告

第 8号 臨時代理の報告について

第 9号 臨時代理の報告について

第 10号 臨時代理の報告について

8 議事の内容

(開会 午前10時30分)

委員長

ただいまから、平成22年流山市教育委員会議第8回定例会を開会いたします。

まず、平成22年流山市教育委員会議第7回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘がございますか。

(特になし との声あり)

委員長

特になしということですので、承認ということにいたします。

それでは、教育長報告をお願いします。

教育長

お暑い中ありがとうございます。大変な暑さの夏ですが、学校、市民活動等健康に配慮しながらこれまでも進めているのです。特に学校については児童・生徒が1万2千余名おりますが、ここまでのところ自転車に乗っていて自動車と接触したという事故が1件報告されている以外には大きな事故は起きておりません。

それから夏休みに入ってから間もなく、プールの指導中の学校で下着が盗まれるという事件がありました。これは市境の小学校で起こったのですが、隣の市の学校でも同じ日に同様の事件がありましたので、同一人物の仕業ではないかということで、警察には既に届けて対応しているところです。学校も管理面で、引き続き注意していかなければならないと思っております。一方、流山の学校ではここ数年、意図的な校舎破損等が非常に少ないということで、教育委員の皆様をはじめ、地域、学校等の子どもへの目配り、対応が功を奏しているのではないかとということで嬉しく思っております。

学校では、現在大変な暑さの中で耐震改修工事をやっているのですが、教育委員会は夏もフル回転していました。学校教育部、生涯学習部ともに活発に活動しております。耐震改修工事をやっている学校については、私もほぼ見させていただいたのですが、猛烈な暑さです。ただ、夜間工事をやると音が出るものですから、なかなかそれもできない状況です。関係者は、この暑さの中で非常に良くやってくれていると思います。

それから全校登校日なのですが、全国的には現在、全校登校日がないところ
がかなりあります。これは、平成4、5年からなのです。ゆとりをどう持たせ
るかという雰囲気の中で夏の登校日をなくしていくというような動きが出て
きたのですが、やはり9月1日に突然登校することになると、関わり方におい
て課題がありますので、平成14、15年から流山の全部の学校が8月21日
を全校登校日にしました。今年は、曜日の関係で8月20日に行いました。た
だし、耐震改修工事をやっているところは校内に入れる状況ではなかったの
で、何らかの形で子どもとの関わりは進めておいてほしいと学校にも要望して
おきましたので、いろいろな形で交流していると思うのですが、先生にとって
は子どもの状況把握というものがあり、子どもにとっては関わりのウォーミン
グアップとしてどうしても必要だと思しますので、流山では今後もそのように
進めていきたいと思えます。

次に、学校で課題となるのは2学期になると長欠が増えるのです。これは、
8月の新聞に昨年度の長欠状況についての発表があったし、テレビでもやって
いたのですが、本市の場合にはそれぞれが頑張ってくれておりまして、昨年度
の不登校率は全国平均が小学校が0.32%ということで、前年よりやや低い
のだそうです。千葉県は0.26%で全国より低く、流山の場合は0.06%というこ
とで千葉県の4分の1ぐらいですので、非常に少ないということがお分かりに
なると思えます。中学校も、全国平均が2.77%、千葉県も全く同じですが、
流山の場合には1.70%ということで約半分ということで、不登校関係につい
てはかなり低いです。9月から仲間との関わり、それから運動会から少しずつ
学校に慣らしていくというように慣らし運転をしながら進めていけるように
見守りをしていきたいと思っております。

それから、9月の声を聞きますと一斉に来年度の予算の要望が始まります。
9月議会は補正予算も例年どおりあると思えます。学校はクーラーは入れませ
んが、風通しの悪い教室から順次扇風機を導入してきております。思い切って
全部に設置してもいいだろうという話を最近いただきました。ところが、扇風
機の在庫がないということで、一斉には付かない状況です。風通しの悪いと
ころを学校の危機管理として、それぞれのところでこれまでにやってきており
ましたので、既に30%ぐらいは入っているのです。さらに9月のできるだけ早
い時期に導入できるように、現在学校教育部で考え始めているところで、急ぎ
対応していかなければならないと思っております。

一方、国に対しての予算要望もあるのですが、ご存知のように県の教育三団
体がございます。まず、教育委員の方がすべて加入しております県の市町村教
育委員会連絡協議会というものがあります。何回か教育委員の研修で行って
いただいているものです。その他の2団体は、県の都市教育長協議会で、これは

私が行かせていただいております。それから県の町村教育長協議会があります。こういうふうに分かれているのは、会話がしやすいようにしてあるのだと思うのですが、そういった中で協議を年に何回か持っているのですが、それぞれの予算要望を県に上げ、県がそれを国に上げるというステップを踏んでおり、過日、3団体から出る要望の一本化を進めるということでその会議に出席してきました。要望は、5分野の100項目ぐらいあります。特に教職員の定数の件でここで皆さんにお知らせしておきたいのは、今、国の動向は教育予算についてはかなり柔軟になってきております。そういった中で38人学級を35人学級にするということで、急に実現性を帯びてきております。実は千葉県で3団体でも35人学級の早期実現を強く求めるという要望をしているのですが、これについては御存知のように、昭和55年から40人学級になって現在に至っているのですが、学年によっては38人でも結構ですということも現在行われているのです。それ以前の改革は昭和39年なのですが、45人学級だったのです。その前が昭和34年で50人学級でした。さらにその前は、全国まちまちで60人以上の学級もありました。私が小学生のときは廊下まで教室で、その中での授業だったという経験をしております。いずれにしても、世界との比較がよく言われますが、私ども現場が求めているのはそういうものではなくて、たとえ25人学級になったとしても、クラスの中に特別支援を要する子がおり、たとえば多動症の子どもがいた場合、一人の先生では困難があります。よって、私個人の考えは35人学級よりも1校に2名ぐらいずつ加配していただいた方がよい。そういう加配教員というものを増やしてもらえないかということを提言させてもらいました。加配の方が現実的だということをおし上げていきたいということです。流山は、現時点で35人学級はほぼ実現しております。35人を超えている学級をもつ学校はありますが、平均すると30人から33人程度になっています。政治家の方はそういう部分は厳密には理解されていないところもあると思うのですが、できるだけ教育現場の方は加配にしてもらった方がいいということをおし上げていきたいと思っております。

それから、夏休み中の活動等については、それぞれの課から報告してもらいたいと思います。私からは以上です。

学校教育部長

(耐震改修工事中である常盤松中学校で8月11日に発生した作業員の転落死亡事故について説明)

委員長

ただいまの報告に関しまして、御意見等ございますか。

委員 熱中症対策ということで学校に扇風機を入れるというお話がございましたが、今の子どもたちは、夏休み中は非常に涼しい環境の中にはいるのではないかと気がします。学校は、この期間に人の出入りがないので校舎が焼けついているような状況だろうと思いますので、十分配慮していただきたいことと、給食がすぐ始まると思うのですが、食中毒等の問題が出ると大変ですので十分管理をするよう注意していただきたいと思います。

委員長 そのほかにございますか。

委員 先ほど流山市における長欠の話が出ました。全国平均や千葉県の水準から見ても流山市は非常に良い成果を上げているのではないかと思います。これに関する取組というのは、何か特別なことをやっているのでしょうか。

教育長 私が常に言っているのは学級経営の充実です。学級の子ども同士の関わりに課題があると思うので、学年主任研修や学級経営関係の研修は特に充実させるし、私どもが学校訪問しても、ただの教科訪問のみならず、学級経営という視点でやるということが一番いいのではないかとということです。極端に学級学級で夕方まで学級に閉じこもっているのは良くありませんが、その辺のバランスだと思います。

指導課長 今教育長が話されたことは予防的な取組ということですが、いわば治療的というか起きてしまった場合、起きかけた場合の対応としては、1学期が終わって子どもたちの様子がわかり、不登校傾向の子どもたちにどのように対応したらいいのかというものを各学校から上げてもらって、ケースごとにカウンセラーや専門家を呼んで、不登校対応研究会というものをやっております。それで夏休み、それから2学期以降の指導がどうあるべきかということをお話し合っていることが一つ挙げられます。それから、小学校と中学校の接続の問題で、やはり3学期に中学校区単位で不登校傾向にある子どもたちについて、小学校ではどのような指導を積み重ねてきたのか、また中学校ではどのような配慮が必要かということをお情報交換して、予防と対応、対策が噛み合っているところもあると思います。

委員 非常に素晴らしい成果だと思いますので、これが分析されて、継続してこの状態が保たれるのは非常に素晴らしいことではないかと、普段の努力に感謝申し上げたいという気持ちです。

教育長

確かになぜこういうふうになったかというところが、整理しにくいところがあるのです。かつて、流山は長欠が千葉県の中で最も多かった時代もありましたので、これが変わってきているというのは、地域や家庭の教育力もあるとは思いますが、学校ではどうなのかというところで、もう少し分析して把握していく必要があると思います。

委員

仕事でもそうなのですが、うまくいかないときほど理由探しをしたり、分析したりするのです。しかし、むしろうまくいっているときほど、なぜうまくいっているのかを分析して、そのノウハウを蓄積して、例えばそれを外部に発信したときに、あるいは外部がそれを取り入れたときに改善効果が認められれば、それは非常にポジティブな有効例だと思うのですが、こういうふうな成果が明らかに出ているところほど、きちんと整理して継続するために有効な手立てを取られた方がいいと思います。まさに教育長が言われたとおりだと思います。

委員長

そのほかにございますか。

(特になし との声あり)

委員長

それでは以上で教育長報告については、終了いたします。

これより、議事に入りますが、議案第39号「平成22年度教育費補正予算案について」は、市長に対する意見の申出を必要とする事項です。また、議案第42号「流山市小中学生専門相談員の委嘱について」及び報告第8号から報告第10号までの「臨時代理の報告について」は、個人に関する情報が含まれています。

よって、議案第39号及び議案第42号並びに報告第8号から報告第10号までにつきましては、流山市教育委員会議規則第13条第1項の規定により、非公開とし、本日の議事日程につきまして当該案件を同会議規則第10条第1項の規定により、各課等報告(4)の後に繰り下げたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

委員長

御異議なしと認めます。

議案第39号及び議案第42号並びに報告第8号から報告第10号までにつきましては、非公開とし、各課等報告(4)の後に審議します。

それでは、議事に入ります。

議案第40号「流山市柔道場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。

生涯学習部長 (流山市柔道場の利用予約開始日を変更することにより、流山市公共施設予約システムへのアクセスの分散を図り、施設の利用予約手続の円滑化を図る旨を説明)

委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

委員長 質問がないようですので、議案第40号は、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

委員長 御異議なしと認めます。

よって議案第40号は、原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第41号「平成22年度流山市立江戸川台幼稚園幼児募集要領について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。

学校教育部長 (平成23年度の幼稚園幼児の一般募集に当たり、流山市立幼稚園管理規則第19条の規定により、募集要領を定める旨を説明)

委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

委員長 質問がないようですので、議案第41号は、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

委員長 御異議なしと認めます。

よって議案第41号は、原案のとおり可決することに決しました。

次に、各課等報告を指導課からお願いします。

指導課長

- ア 平成22年度 葛北支部中学校総合体育大会結果
- イ 平成22年度 千葉県総合体育大会結果
- ウ 平成22年度 文化・芸術・音楽大会等参加結果

委員長

次に、生涯学習課からお願いします。

生涯学習課長

- 1 主催事業について
 - (1) 第268回サロンコンサート
- 2 後援事業について
 - (1) 東武鉄道杯 少年野球大会
 - (2) 錦織健リサイタル
 - (3) 女声合唱団コール・ブランカ第5回定期演奏会
 - (4) 第31回千葉県生涯大学校東葛飾学園江戸川台校舎 学園祭
 - (5) ゆめ半島千葉国体デモンストレーション行事について
- 3 指定管理者の指定期間満了に伴う新たな指定管理者の公募について

委員長

次に、公民館からお願いします。

公民館長

- 1 主催事業について
 - (1) 子育てママのセミナー～あかちゃんといっしょ～
 - (2) エンゼルサポート講座
- 2 共催事業について
 - (1) 東京理科大「サイエンス夢工房」～現代科学を楽しむ～
 - (2) スダマニ～神々の舞、影絵、ガムラン
 - (3) 「笑って健康！お笑い大行進」第2弾
- 3 指定管理者主催事業について
 - (1) 北部公民館「水曜夕暮れサロン」～子育て支援と地域の力
 - (2) 初石公民館まつり初石2010

委員長

次に、図書・博物館からお願いします。

図書・博物館
長

- 1 主催事業について
 - (1) 図書館
 - 赤ちゃん楽しむ絵本とわらべうたの会

- (2) 博物館
 - 知の講座「南米 アンデス文明の起源を探る」
 - 博物館こども教室「古代のアクセサリーをつくってみよう」
- 2 後援事業について
 - 図書館
 - 第 3 2 回公開読書会
- 3 指定管理者主催事業について
- (1) 森の図書館
 - 第 5 回利根運河まつり記念講演会と紙芝居
 - 第 1 2 回森の学校 利根運河通水 1 2 0 周年記念講演会
 - 「お雇いオランダ人工師デ・レイケとムルデルと利根運河」
 - 音楽配信サービス
 - 視覚障害者向け音読サービスの導入について
- (2) 一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明
 - 花語り茶話会 9 月 演題「楓」
 - 三条栄子の「季節を楽しむ簡単クラフト教室」(第 3 回)
 - 観月の会
 - 聞香

委員長

以上の各課等報告への質疑、意見等がありましたらお願いします。

委員

指定管理者について、指定期間が終わって新しく募集をしていくとのことなのですが、これまでの指定期間で良かった点とか、改善すべき点とかを新たに募集要項の中に反映させる点があったかどうかということと、現在指定管理者としてやられているところ以外に、それを担いうるところがありそうなのかどうかについて教えていただきたい。

生涯学習課長

指定管理者については毎年 1 回庁内の指定管理者選定委員会で総括等を行っていて、それを含めて方針の中にも入っております。それから、新しい団体等があるかについては、あるとは思いますが具体的に掴んではおりません。

委員

今までやっていたところに任せきりになってしまって、なかなか見えにくいところもあるかと思うので、いろいろ参入ができるようにしていただけたらと思います。

生涯学習課長

もちろんそのために、広報等で募集を行います。

委員長

よろしいですか。そのほか、何かございますか。

(特になし との声あり)

委員長

特にないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。

続きまして、先ほど非公開と決定しました議案第39号及び議案第42号並びに報告第8号から報告第10号までの議事に入ります。

傍聴人がいないため、退席者なしで審議開始

議案第39号「平成22年度教育費補正予算案について」

教育総務課長の説明後、審議に入り、原案どおり可決された。

議案第42号「流山市小中学生専門相談員の委嘱について」

学校教育部長の説明(任期途中で退職する流山市小中学生専門相談員の残任期間の後任を委嘱する旨)後、審議に入り、原案どおり可決された。

報告第8号「臨時代理の報告について」

指導課長の説明(流山市就学指導調査員の委嘱について臨時代理した旨)後、審議に入り、原案どおり承認された。

報告第9号「臨時代理の報告について」

教育総務課長の説明(市立中学校の野球部の部活動中における打球による隣接家屋の物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について、臨時代理した旨)後、審議に入り、原案どおり了承された。

報告第10号「臨時代理の報告について」

生涯学習部長の説明(本市教育委員会職員が運転する市有自動車が、一般の自動車と接触したことによる物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について、臨時代理した旨)後、審議に入り、原案どおり了承された。

(非公開案件終了)

委員長

以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は、終了いたしました。

その他協議する事項がありましたらお願いします。

公民館長

(文化会館の耐震改修工事のスケジュールについて説明)

委員長 それでは、次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長 次回の教育委員会議は、9月29日(水)午前10時からとしたいと思います
すが、いかがでしょうか。

(次回の日程協議)

委員長 それでは、次回の教育委員会議は、9月29日(水)午前10時から開催す
ることとします。

以上で、平成22年流山市教育委員会議第8回定例会を終了します。

(閉会 午後12時00分)